

## 薬学教育六年制元年記念シンポジウム

### 「新しい薬学教育のめざすところ」の開催について

- 1 主 催 日本学術会議薬学委員会、日本薬学会
  - 2 日 程 平成 19 年 1 月 15 日 ( 月 ) 9 : 3 0 ~ 1 7 : 0 0
  - 3 場 所 長井記念ホール ( 渋谷区渋谷 2-12-15 )
  - 4 プログラム
- 9:30  
開会の挨拶  
学術会議での薬学委員会の活動：鶴尾 隆 ( 癌研究会癌化学療法センター所長、  
日本学術会議第二部会員、同薬学委員  
会委員長 )  
本シンポジウムの開催趣旨：真弓忠範 ( 神戸学院大学学長、日本学術会議第二部会員、  
同薬学委員会副委員長 )
- 9:45  
第 1 部：医療人 G P がめざす新しい薬学教育  
司会：橋田 充 ( 京都大学大学院薬学研究科、日本学術会議連携会員 )  
太田 茂 ( 広島大学大学院医歯薬総合研究科、日本学術会議連携会員 )
- チーム医療の有用性を実感する参加型学習  
木内祐二 ( 昭和大学薬学部 )  
臨床能力をはぐくむ地域体験型学習とその支援  
大和田栄治 ( 北海道薬科大学 )  
先端医療の育・創薬を先導する薬剤師育成  
佐治英郎 ( 京都大学大学院薬学研究科 )  
全国的薬学教育グリッドの構築  
宮崎 智 ( 東京理科大学薬学部 )
- 11:25  
第 2 部：大学での医療人養成教育の課題  
司会：武田 健 ( 東京理科大学薬学部、日本学術会議連携会員 )  
松木則夫 ( 東京大学大学院薬学系研究科、日本学術会議連携会員 )
- 実務薬剤師が望む理想的な教育 1  
高橋 寛 ( 日本薬剤師会 )  
実務薬剤師が望む理想的な教育 2  
加賀谷 肇 ( 日本病院薬剤師会 )
- 12:05  
昼食
- 13:10  
医学教育が直面する課題とその対応 ( 5 0 分 )  
北村 聖 ( 東京大学医学教育国際協力研究センター教授 )
- 14:00  
6 年制薬学教育での「研究と教育のバランス」1  
山元 弘 ( 大阪大学大学院薬学研究科教授、日本学術会議連携会員 )

6年制薬学教育での「研究と教育のバランス」2

望月真弓（北里大学薬学部教授、日本学術会議連携会員）

14:40

休憩

14:50

第3部：（パネル討論）

新しい薬学を社会へアピールするために解決すべき課題

司会：真弓忠範（神戸学院大学学長、日本学術会議第二部会員、  
同薬学委員会副委員長）

入江徹美（熊本大学大学院医学薬学研究部教授、日本学術会議連携会員）

工藤一郎（昭和大学薬学部教授、日本学術会議連携会員）

パネリスト

実務薬剤師の立場から：

児玉 孝（日本薬剤師会）

伊賀立二（日本病院薬剤師会）

私立大学の立場から：

平井みどり（神戸薬科大学）

井上圭三（帝京大学薬学部）

国立大学の立場から：

中島憲一郎（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、日本学術会議連携会員）

乾 賢一（京都大学医学部、日本学術会議連携会員）

医師の立場から：

福田康一郎（千葉大学大学院医学研究院）

16:50

閉会のことば： 柴崎正勝（東京大学大学院薬学系研究科、  
日本学術会議第二部会員）